

## 日中から参加の100人が日中関係や国際社会の課題を議論...「東京—北京フォーラム」始まる

2023/10/19 12:15

 この記事をスクラップする    

【北京＝出水翔太郎】日中の有識者や報道関係者らが両国間の課題を議論する「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPO、中国国際伝播集団主催）が19日午前、2日間の日程で北京で開幕した。日中両国から約100人が参加し、日中関係や国際社会の課題について議論する。

岸田首相は開幕式の前に18日の夕食会にメッセージを寄せ、「この地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は、きわめて大事だ」と述べ、対話に前向きな姿勢を示した。



開幕した「第19回東京—北京フォーラム」（19日午前、北京で）＝大原一郎撮影

19日の開幕式では、日中の外相がビデオメッセージを寄せた。上川外相は「問題に正面から向き合い、率直な対話を重ねていくことが、建設的かつ安定的な日中関係の構築につながる」と語った。中国の王毅外相（共産党政治局員）は「新時代の要求にふさわしい中日関係の構築に、たゆまぬ努力をしなければならぬ」と呼びかけた。



「第19回東京—北京フォーラム」の会場に流れる上川外相のビデオメッセージ（19日午前、北京で）＝大原一郎撮影

基調講演した福田康夫・元首相は「世界の平和のために協力し合うことは日中共通の責任だ」と述べ、双方の対話を求めた。フォーラムでは安全保障や経済などをテーマにした分科会が開かれ、最終日の20日に共同声明を採択する予定だ。



「第19回東京—北京フォーラム」で基調講演する福田康夫元首相（19日午前、北京で）＝大原一郎撮影

## 日中関係巡り意見交換...東京—北京フォーラム

2023/10/20 05:00  [読者会員限定]

 この記事をスクラップする    



「第19回東京—北京フォーラム」で意見を交わすパネリストら（19日、北京で）＝大原一郎撮影

【北京＝出水翔太郎】日中の有識者や報道関係者らが両国間の課題を議論する「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPO、中国国際伝播集団主催）の開幕式が19日、北京で行われた。4年ぶりに対面で行われたフォーラムには、日中の専門家や政府関係者ら約100人が参加。経済や安全保障に関する分科会では、日中関係や国際情勢について意見を交わした。

今月23日に発効から45年を迎える日中平和友好条約の分科会では、オンラインで参加した川島真・東大教授が「45年前とは国際情勢も経済力も変わった」と指摘し、「条約を踏まえた話し合いの場を増やしていくことが大きな流れを作る」と提案した。程永華チョンヨンファ元駐日中国大使も「両国関係が長期的に発展できるよう促進していかなければならない」と述べた。

岸田首相は18日の夕食会に「地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は、きわめて大事だ」とのメッセージを寄せ、対話に前向きな姿勢を示した。開幕式には日中両外相もメッセージを寄せ、対話の重要性を訴えた。

フォーラムは20日に共同声明を採択し、閉幕する。

ホーム > ニュース > 政治

## 日中 処理水巡り隔たり...東京—北京フォーラム 日本、安全性説明

2023/10/20 05:00  (読者会員限定)

 この記事をスクラップする    

【北京＝川瀬大介、吉永亜希子】北京で開かれている「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPO、中国国際伝播集団主催）では、東京電力福島第一原子力発電所の処理水海洋放出を巡る議論も交わされた。日本側の参加者は放出の安全性を改めて説明したが、中国側の参加者は処理水を「核汚染水」と呼ぶなど科学的根拠に基づかない従来の主張を繰り返した。

開幕式にビデオメッセージを寄せた <sup>ワンイー</sup>王毅 外相（共産党政治局員）は、「日本は隣国などと十分に協議しないまま核汚染水の排出を始めた」などと主張。日中双方から9人のパネリストが出席した「核の安全体制構築」の分科会でも、中国側参加者が「日本は中国を含めた各国の意見に耳を傾けるべきだ」と発言した。

これに対し、日本側から参加した元日本政府関係者は、中国人の専門家も参加して作成された国際原子力機関（IAEA）の報告書に、「環境への影響は無視できる」と明記されたことを改めて説明し、「中国人学者が評価したものに中国政府はなぜ異議を唱えるのか」と疑問を呈した。

別の分科会では、藤崎一郎・元駐米大使が、日本の処理水の海洋放出の年間予定量と比べ、中国や韓国の原発から放出されるトリチウムの方が多いいことを示す科学的データを挙げ、「中国の国民にこの数字がきちんと伝わるよう、働きかけがなされるべきだ」と提起した。

## 「日中平和条約意義を再確認」 東京—北京フォーラム閉幕...共同宣言発表

2023/10/21 05:00  (読者会員限定)

 この記事をスクラップする    



【北京＝出水翔太郎】北京で開かれていた「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPO、中国国際伝播集団主催）は20日、発効から23日で45年を迎える日中平和友好条約の「意義を再確認する」とした共同宣言を発表し、閉幕した。

宣言では、日中両国が政府間対話を再開するよう求めた。ウクライナ侵略を続けるロシアによる「核の脅し」や、北朝鮮の核開発を念頭に「核不拡散に取り組む」と明記した。東京電力福島第一原子力発電所の処理水海洋放出を巡っては「懸念に対し、**真摯**に対応する」と盛り込んだ。

20日に行われた全体会議であいさつした垂秀夫・駐中国大使は、処理水の放出後、現在も1日に約1万5000件の迷惑電話が在中国日本大使館にかかっていると明かし、「両国の国民感情の悪化が、建設的な日中関係を構築するための道のりを困難にしている」と述べた。中国の呉江浩駐日大使は「核汚染水」という言葉をビデオメッセージで使い、従来の主張を繰り返した。

### 共同宣言のポイント

- 日中関係** 日中平和友好条約の意義を再確認し、ハイレベル交流を促進
- 核拡散** 世界や東アジアの核不拡散に取り組む
- 処理水** 海洋放出への懸念に**真摯**に対応

20日、北京で開かれた「第19回東京—北京フォーラム」であいさつする垂秀夫・駐中国大使＝大原一郎撮影

両大使とも、中国当局がアステラス製薬の日本人男性社員を正式逮捕したことには言及しなかった。終了後の記者会見で、中国の法律の不透明性について質問が出たのに対し、中国の出席者が「このような日本人はごくまれで、中国に来ること自体を心配してはいけない」と反論した。

4年ぶりに対面で行われたフォーラムは、日中の有識者や報道関係者ら約100人が参加し、経済や安全保障などを議論した。来年は、

東京で行われる予定だ。

朝日新聞デジタル > 記事

## 日中フォーラム4年ぶりに対面開催 岸田首相「中国と対話重要」

北京=林望 2023年10月19日 12時20分



2023年10月19日、北京で開かれた東京―北京フォーラム。4年ぶりの対面開催となった=林望撮影

日中の有識者らが両国をめぐる問題を議論する「東京―北京フォーラム」（言論NPOなど主催）が19日、北京で開かれた。岸田文雄首相が祝辞を寄せ、核軍縮などの課題克服に向けた国際協調を呼びかけ、「地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」とした。

岸田氏の祝辞は前日の夕食会で読み上げられ、「世界は歴史的な転換点にある」との認識を示した上で、「私たちは国際秩序の根幹

を揺るがす課題に直面している」と指摘。「力による現状変更のための核兵器による威嚇や使用はあってはならない」と強調し、「私はその努力を世界で、特にこのアジアで広げたい」として地域大国である中国との協議への意欲を示した。

中国の王毅（ワンイー）・政治局員兼外相もビデオメッセージを寄せ、台湾情勢や東京電力福島第一原発処理水をめぐる日本の対応にくぎを刺しつつ、「平和と協力こそが両国にとっての唯一の選択肢だ」などと述べた。

東京と北京で交互に開いてきたフォーラムは今回が19回目。コロナ禍によりオンライン形式での開催が続いていたが、4年ぶりの対面開催が実現した。（北京=林望）

朝日新聞デジタル > 記事

## 4年ぶりに日中対面、東京－北京フォーラム 気づいた「不足」とは

有料記事

北京=林望 2023年10月20日 21時00分

キャンペーン実施中



list 0



2023年10月20日、北京で行われた東京－北京フォーラム最終日の全体会議=林望撮影



はっきりしたのは、対話が足りないこと――。

日中の有識者が両国の課題について議論する東京－北京フォーラム（言論NPO、中国外文局主催）が18～20日、4年ぶりの対面方式で開かれた。

ウクライナ侵攻やパレスチナ情勢など世界が激動するなか、日中関係もこぼれたままだ。現状を破る糸口は見つかるのか。原発処理水問題や安全保障などをめぐり、議論は白熱した。

東京と北京で交互に開いてきたフォーラムは今回が19回目。コロナ禍で2020年以降オンライン形式が続いたが、ようやくリアルでの開催が実現した。

今年は双方の政治、安全保障、経済、メディアなどの専門家や有識者が北京に集まり、「アジアの安定と世界の平和協定に向けた日中両国の責任」をテーマに議論。岸田文雄首相が祝辞を、王毅（ワンイー）・中国共産党政治局員兼外相もビデオメッセージを寄せ、何かと対立の多い政治状況を動かす民間の力への期待を示した。

開幕式では福田康夫元首相があいさつし、「（コロナ禍の）3年間、世界は引きこもり、内向きになった」と指摘。「世界の分断が深まるなか、平和のために協力することは両国共通の責任だ」と訴えた。

全体会議では、米中対立や新興国の台頭などを背景とする「既存の国際秩序の衰え」（宮本雄二・元駐中国大使）という時代状況の下、各国で「どうしてもナショナリズムが強くなるなか、それぞれの国の主張をマネジメントする努力」（中尾武彦・アジア開発銀行前総裁）の必要などが指摘された。

経済のデカップリング（切り離し）の動きをめぐり、中国側からは「米国は経済交流を政治問題化しており、日本にもそうした動きがある」（楼繼偉・元財政相）との懸念が示された。また、「中米対立、台湾情勢、コロナ禍による交流遮断で、相手の戦略的意図への疑心が再び高まっている」（張沅生・国際戦略研究基金会上席研究員）といった指摘があった。

## 処理水、スパイ捜査も議論的的に

言論NPOなどが事前に行った両国の世論調査では、相手国に良くない印象を持っている人の割合が日本は92.2%、中国は62.9%と高い割合を占め、それぞれ前年より増えた。

直近の要因とみられる東京電力福島第一原発の処理水問題は、複数の分科会で議論的となった。

メディア分科会では、科学に基づく議論と解決を促す日本側に対し、中国側からは「当事者である日本が提出するサンプル検証には、どうしても疑いが残る」「放出が続く30年先まで安全が保証されるのか、懸念は日本人にもあるのでは」といった根深い不信が示され、双方の国民に安心を与えるためのメディアの責任にも話が及んだ。

## 新たに「核」もテーマに

安全保障分科会では、中国側から日米同盟強化への懸念、日本側からはその背景にある中国の長期的な軍事力増強への懸念などが示された。経済分科会では、中国の反スパイ法による取り締まりなど、ビジネス環境の悪化に対する日本側の強い不安も示された。

ロシアによるウクライナ侵攻や北朝鮮の核開発問題を背景に、過去にはない新しい議題も設定された。

「核の安全体制の構築に向けた日中協力」と銘打った特別分科会では、「(核兵器で他国を威嚇する)ロシアと北朝鮮の考え方が、核使用の敷居を低くしているという問題意識」(神保謙・慶応大学教授)が示された。

その上で、核弾頭の保有数を増やし続ける中国と、米国の拡大核抑止に依存する日本との間で、互いの戦略的意図を見誤らないための努力の必要性や、第三国を含む核兵器の使用や威嚇の抑止に向けた協調の可能性などについて、突っ込んだ意見の交換があった。

## 「防衛的行為が、相手の目には攻撃的に映る」

3年に及んだコロナ禍、その間に混迷を深めた国際情勢の下、参加者がそろって口にしたのは、日中間の対話の不足だ。

「それぞれの防衛的行為が、相手の目には攻撃的な行為として映るなど、大きな誤解が生じている」(帰永濤・北京大学国際関係学院副院長)といった気づきがあり、対話を通して「互いの意図を確認し続けることの重要性」(神保氏)が確認された。

フォーラムは、45周年を迎える日中平和友好条約を補強するための常設の対話システムの設置や核不拡散への共同の取り組み、ビジネス環境の改善に向けた対話などを呼びかける共同宣言を出して閉幕した。

中国で続く日本人の拘束事件の影響で、「中国に来ること自体に勇気がある。この状況を変えなければならない」(工藤泰志・言論NPO代表)という現実もある。政治対立とコロナ禍で細った対話の回復は、ようやく緒に就いたばかりだ。(北京=林望)

# 4年ぶりに対面、東京－北京フォーラム 日中、 疑念の裏に対話不足

朝日新聞 2023年10月20日 電子版



2023年10月20日 21時0分

朝日新聞デジタル

はっきりしたのは、対話が足りないこと一。

【写真】中国で処理水不安「ない」「保留」が5割 政府と違い、意外と冷静？

日中の有識者が両国の課題について議論する東京－北京フォーラム（言論NPO、中国外文局主催）が18～20日、4年ぶりの対面方式で開かれた。



写真拡大

ウクライナ侵攻やパレスチナ情勢など世界が激動するなか、日中関係もこわばったままだ。現状を破る糸口は見つかるのか。原発処理水問題や安全保障などをめぐり、議論は白熱した。

東京と北京で交互に開いてきたフォーラムは今回が19回目。コロナ禍で2020年以降オンライン形式が続いたが、ようやくリアルでの開催が実現した。

今年は双方の政治、安全保障、経済、メディアなどの専門家や有識者が北京に集まり、「アジアの安定と世界の平和協調に向けた日中両国の責任」をテーマに議論。岸田文雄首相が祝辞を、王毅（ワンイー）・中国共産党政治局員兼外相もビデオメッセージを寄せ、何かと対立の多い政治状況を動かす民間の力への期待を示した。

開幕式では福田康夫元首相があいさつし、「（コロナ禍の）3年間、世界は引きこもり、内向きになった」と指摘。「世界の分断が深まるなか、平和のために協力することは両国共通の責任だ」と訴えた。

全体会議では、米中対立や新興国の台頭などを背景とする「既存の国際秩序の衰え」（宮本雄二・元駐中国大使）という時代状況の下、各国で「どうしてもナショナリズムが強くなるなか、それぞれの国の主張をマネジメントする努力」（中尾武彦・アジア開発銀行前総裁）の必要などが指摘された。

経済のデカップリング（切り離し）の動きをめぐり、中国側からは「米国は経済交流を政治問題化しており、日本にもそうした動きがある」（桜井健・元財政相）との懸念が示された。また、「中米対立、台湾情勢、コロナ禍による交流遮断で、相手の戦略的意図への疑心が再び高まっている」（張沅生・国際戦略研究基金会上席研究員）といった指摘があった。

## 中国・王毅氏「日本はたびたび一線越える」 日中フォーラムで批判

国際 | 速報 | アジア・オセアニア

毎日新聞 | 2023/10/19 19:37 (最終更新 10/24 16:16) 386文字



「第19回東京－北京フォーラム」の開幕式で流された王毅共産党政治局員兼外相のビデオメッセージ＝北京市で2023年10月19日午前10時11分、岡崎英遠撮影

日中の課題を両国の政財界や有識者が議論する「第19回東京－北京フォーラム」（言論NPOなど主催）が19日、北京で始まった。ビデオメッセージを寄せた王毅共産党政治局員兼外相は、日中関係について「平和と友好、協力こそが双方の唯一の選択肢だ」と述べつつ、台湾問題に関連し「日本はたびたび一線を越えており、それが両国関係の政治的基礎を実質的に損なっている」と批判した。

また、処理水の海洋放出についても「日本側が国内外の懸念や反対を真摯（しんし）に受け止め、適切かつ責任を持って対処すべきだ」とくぎを刺した。

王氏は昨年のフォーラムでも「新疆ウイグル自治区や台湾の問題は中国の内政問題であり、日本が干渉すべきではない」と強調するなど、日中関係の重要性を強調しながらも日本側に辛口のコメンを提起することが多い。

フォーラムには岸田文雄首相も書面で祝辞を寄せた。【北京・岡崎英遠】

## 日中の関係改善へ交流促進 東京北京フォーラム、4年ぶり対面開催

国際 | 速報 | アジア・オセアニア

毎日新聞 | 2023/10/19 19:40 (最終更新10/19 19:40) 561文字



4年ぶりに対面で開催された「第19回東京—北京フォーラム」の全体会議＝北京市で2023年10月19日午前11時35分、岡崎英遠撮影

19日に北京で始まった「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPOなど主催）は、日中双方の出席者がそれぞれの立場を主張しつつも、関係改善に前向きな姿勢を示した。書面で祝辞を寄せた岸田文雄首相は「地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」と呼びかけた。

岸田氏は東京電力福島第1原発の処理水の海洋放出などで両国関係が冷え込む中、関係改善に向けた交流の重要性も改めて強調した。

また福田康夫元首相は北京の会場での基調講演で「平和のために協力し合うことが日中の共通の責任だ」と指摘した。

フォーラムは2005年から東京と北京で交互に開催。新型コロナウイルスの影響で20年からはオンライン開催が続いていた。日中平和友好条約の締結から45年の節目の今回は4年ぶりに対面での開催となった。

日中両外相によるビデオメッセージでは上川陽子外相が「正面から向き合い、率直な対話を重ねていくことが建設的かつ安定的な関係構築につながる」と強調。台湾問題などでは苦言を呈した王毅共産党政治局員兼外相も「両国国民、特に若い世代の向き合っでの交流を促し、相互理解と信頼を進めよう」と訴えた。

フォーラムでは両国の有識者が全体会議のほか、政治・外交、経済・貿易、安全保障など七つの分科会で両国間の課題を話し合う。【北京・岡崎英遠】

日中

## 日中改善、前向きに 北京でフォーラム 4年ぶり対面

朝刊国際面

毎日新聞 | 2023/10/20 東京朝刊 有料記事 561文字



4年ぶりに対面で開催された「第19回東京—北京フォーラム」の全体会議＝北京市で19日、岡崎英遠撮影

19日に北京で始まった「第19回東京—北京フォーラム」（言論NPOなど主催）は、日中双方の出席者がそれぞれの立場を主張しつつも、関係改善に前向きな姿勢を示した。書面で祝辞を寄せた岸田文雄首相は「地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」と呼びかけた。

岸田氏は東京電力福島第1原発の処理水の海洋放出などで両国関係が冷え込む中、関係改善に向けた交流の重要性も改めて強調した。

また福田康夫元首相は北京の会場での基調講演で「平和のために協力し合うことが日中の共通の責任だ」と指摘した。

フォーラムは2005年から東京と北京で交互に開催。新型コロナウイルスの影響で20年からはオンライン開催が続いていた。日中平和友好条約の締結から45年の節目の今回は4年ぶりに対面での開催となった。

日中両外相によるビデオメッセージでは上川陽子外相が「正面から向き合い、率直な対話を重ねていくことが建設的かつ安定的な関係構築につながる」と強調。台湾問題などでは苦言を呈した王毅共産党政治局員兼外相も「両国国民、特に若い世代の向き合っでの交流を促し、相互理解と信頼を進めよう」と訴えた。

フォーラムでは両国の有識者が全体会議のほか、政治・外交、経済・貿易、安全保障など七つの分科会で両国間の課題を話し合う。【北京・岡崎英遠】

## 日中有識者が共同声明 「核拡散防止へ定期協議を」

習政権 [+フォローする](#)

2023年10月20日 18:21 [会員限定記事]

保存

共有 印刷 メール 印刷 閉じる 共有



「東京—北京フォーラム」で挨拶する垂秀夫・駐中国大使（20日、北京）

【北京=田島如生】日中両国の有識者らが政治・外交や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が20日、閉幕した。東アジアの核拡散リスクの軽減や原子力の平和利用を話し合う定期協議の開始を呼びかける共同声明をまとめた。

中国の首都北京でフォーラムを開いた。共同声明は日中が東アジアの核不拡散に取り組み、岸田文雄首相の唱える「核兵器のない世界」実現へ努力すると表明した。東京電力福島第1原子力発電所の処理水の海洋放出を巡り「起因する懸念に真摯に対処する」と記した。

経済面では「企業活動の自主性尊重や、規制の予見可能性を高めることは協力の前提だ」と盛り込んだ。中国が7月にスパイ行為の摘発対象を広げた改正反スパイ法を施行し、中国事業を不安視する日本企業が増えていることが背景にある。

日中関係を立て直すため、対話の重要性を強調した。首脳を含むハイレベル交流をいっそう促進しつつ、常設的な対話の枠組みを設けるべきだと唱えた。

垂秀夫駐中国大使は「日中で揺るぎない相互信頼を築くには両国民が理性をもって相手の等身大の姿を直視し、虚心坦懐（たんかい）に学ぼうとする姿勢が求められる」と挨拶した。中国の呉江浩・駐日大使もビデオメッセージを寄せた。

19日に開いた7つの分科会は日中の溝も浮き彫りにした。台湾問題を巡り、中国側が台湾は中国の一部という「一つの中国」原則を改めて説明し、台湾有事を見据えた日本の防衛力強化に懸念を示した。

日本側からは改正反スパイ法を不安視する声が出た。スパイ行為の判断基準がみえず、恣意的な運用をされる恐れがあるためだ。中国への渡航に必要なビザ手続きの簡素化にも要望があった。

今回は初めて核問題に関する分科会を設けた。日本の有識者は中国の核戦力の実態や核増強の意図が不透明だと指摘した。中国側は所有する核弾頭数は米国やロシアを大幅に下回っており、中国だけ問題視するのはおかしいと反論した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、05年から毎年開いてきた。今回は19回目で「アジアの安定と世界の平和協調に向けた日中両国の責任」をテーマに討論した。

### フォーラムの共同声明のポイント

1	・ハイレベル交流の促進 ・常設対話のシステム設置
2	・東アジアの核不拡散に取り組み、核なき世界の実現へ努力 ・原子力の平和利用に関する定期協議を開始
3	外交交渉による停戦や、対話を通じた事態沈静化への努力を支持
4	・企業活動の自主性の尊重 ・規制の予見可能性を高める
5	デジタル社会の実現に向け共通の原則が必要

図表を保存

## 首相「中国との対話、極めて大事」 日中フォーラム開幕

中国・台湾 [+フォローする](#)

2023年10月19日 11:40 (2023年10月19日 12:23更新) [会員限定記事]



Think! 多様な観点からニュースを考える

[深川由起子さんの投稿](#)



「東京-北京フォーラム」で基調講演する福田康夫元首相（19日、北京）

【北京=田島如生】日中両国の有識者らが政治・外交や経済などを議論する「東京-北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。対面開催は新型コロナウイルスの感染拡大前の2019年10月以来、4年ぶり。岸田文雄首相はメッセージを寄せ「地域の平和と繁栄に重要な責任をもつ中国との対話は極めて大事だ」と述べた。

日本と中国は23日、日中平和友好条約の発効から45年を迎える。首相は中国の習近平（シー・ジンピン）国家主席と「建設的で安定的な日中関係の構築」の方向性で一致していると説明し「双方の努力で確実に進めていく必要がある」と呼びかけた。

世界の安全保障環境を巡り「法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持・強化できるかの瀬戸際に立っている」と指摘した。「力による現状変更のための核兵器による威嚇、ましてやその使用はあってはならない」と強調した。

上川陽子外相はビデオメッセージで、東京電力福島第1原子力発電所の処理水の海洋放出を巡る日中の摩擦などを念頭に「両国が直面する課題や懸案も少なくない」と話した。対話を通じた安定的な関係構築の重要性を唱えた。

基調講演では福田康夫元首相が登場した。日中友好の発展は「両国の利益にも合致している」と説いた。世界の緊張緩和や分断の回避に向け「政治指導者の大局的な判断と行動が必要だ」と促した。

中国の王毅（ワン・イー）共産党政治局員兼外相もビデオメッセージを寄せ「中日はともにアジアの重要国家であり、幅広い協力の余地がある」と指摘した。「平和、友好、協力が双方にとって唯一の正しい選択肢だ」と言明した。

日本批判も展開した。処理水を「核汚染水」と呼び「中国が懸念を表明するのは当然だ」と主張した。台湾問題を巡る日本の対応を「たびたび一線を越え、日中関係の政治的基盤に損害を与えている」と問題視した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、05年から毎年開いてきた。今回は19回目で「アジアの安定と世界の平和協調に向けた日中両国の責任」をテーマに20日まで討論する。経済・貿易や核問題も議題にする。

## 岸田首相「中国との対話は極めて大事」 4年ぶり対面 開催の日中フォーラムでメッセージ

2023/10/19 10:24

ツイート 反応

政治 | 外交 | 国際 | 中国・台湾



19日、北京市で開かれた「東京—北京フォーラム」で基調講演を行った福田康夫元首相（三塚聖平撮影）

【北京＝三塚聖平】日本と中国の有識者らが両国間の課題について話し合う民間対話

「東京—北京フォーラム」が19日、北京市内で開幕した。新型コロナウイルスの世界的な流行を受けてオンライン開催が続いていたが、4年ぶりに対面形式で開かれた。

主催者によると、岸田文雄首相が書面でメッセージを寄せ、「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と表明した。中国側との対話について「極めて大事だ」と意欲を示した。

岸田氏は「国際秩序の根幹を揺るがす課題に直面している」と指摘。ウクライナ侵略を巡り核兵器の使用をちらつかせるロシアを念頭に「力による現状変更のための核兵器による威嚇、ましてやその使用はあってはならない」と訴えた。

上川陽子外相はビデオメッセージで、日中関係に関して「問題に正面から向き合い、率直な対話を重ねていくことが建設的かつ安定的な関係構築につながる」と述べた。

中国の王毅（おう・き）共産党政治局員兼外相はビデオメッセージで、日中関係について「平和、友好、協力が双方の唯一の正しい選択だ」と強調した。同時に「一部の国が陣営対立を主張したり、分裂をあおったりしている」と述べ、米国が同盟国などと対中圧力を強めていることを暗に批判した。

王氏は、東京電力福島第1原発の処理水を「核汚染水」と呼び、海洋放出を「公衆衛生や世界の海洋環境に脅威を与えている」と主張して懸念を表明した。

フォーラムは、日本の民間非営利団体「言論NPO」と、中国国際伝播（でんぱ）集団の主催で、20日まで開かれる。2005年に始まり、今年で19回目の開催となる。今月23日に発効から45年を迎える日中平和友好条約を基本テーマとしている。中国で日本人の拘束が相次いでいることなどから、訪中することに不安を持って現地参加を避けた日本側の識者もいるという。

## 処理水で嫌がらせ電話「今も毎日1万5千件」 在中国 日本大使館に 垂大使「相手を理性的に直視を」

2023/10/20 19:34 三塚 聖平

ツイート 反応

国際 | 中国・台湾



20日、北京で開かれた「東京-北京フォーラム」であいさつする日本の垂秀夫駐中国大使（三塚聖平撮影）

【北京＝三塚聖平】日本と中国の有識者らが両国間の課題などについて話し合う民間対話「東京-北京フォーラム」が20日、北京で閉幕した。日本の垂秀夫駐中国大使が同日の会議であいさつし、日中関係について「等身大の相手の姿を理性をもって直視し、そこから虚心坦懐（たんかい）に学ぼうとする姿勢が強く求められている」と訴えた。

垂氏は「現下の日中関係に目をやれば、決して楽観できるものではない」と指摘。東京電力福島第1原発処理水の海洋放出を巡り、中国から日本に嫌がらせ電話が相次いだことに触れ、在中国日本大使館に今でも毎日約1万5千件の嫌がらせ電話が掛かってきていることを明らかにした。

中国の呉江浩駐日大使はビデオメッセージを寄せ、日中関係について「対立や食い違いを適切に管理、処理しなければならない」との考えを示した。処理水放出については「責任ある態度で問題を処理し、中国と国際社会

の懸念に応えるよう求める」とクギを刺した。

フォーラムは20日に共同宣言をまとめた。今月23日に発効から45年を迎える日中平和友好条約に関し「実行強化のために条約を補強し、常設対話のシステムを設置」することや、原子力の平和利用に関する定期協議の開始などを求めた。日中経済については「企業に必要以上のリスクを求めるのではなく、企業活動の自主性の尊重や規制の予見可能性を高めることは協力の前提だ」と強調した。

20日の会議では、日本側から「反スパイ法を含む中国のルール透明化」を求める意見が出たことも報告された。フォーラム開催中の19日には、北京市で3月に反スパイ法違反容疑で拘束されたアステラス製薬の日本人男性社員が、中国当局により正式に逮捕されたことが判明している。

フォーラムは、日本の民間非営利団体「言論NPO」と、中国国際伝播（でんぱ）グループの主催で開催された。20回目の開催となる来年のフォーラムは日本での開催を予定している。



## 日中有識者フォーラム 両国の外相がビデオメッセージ 北京

2023年10月19日 18時37分 日中関係

NHK 2023年10月19日

日本と中国の有識者らが両国の課題を議論するフォーラムが北京で開かれ、上川外務大臣がビデオメッセージで、対話を継続する重要性を訴えたのに対し、中国の王毅外相は、東京電力福島第一原発にたまる処理水の放出などをめぐる日本の対応をけん制しました。

このフォーラムは、日本の民間団体「言論NPO」などが、日中両国の有識者らを招いて毎年開いているもので、19日中国の首都・北京で開かれました。



会議では、両国の外相のビデオメッセージが紹介され、このうち上川外務大臣は「現在、両国が直面する課題や懸案は少なくない。このようなときこそ、率直な対話を重ねていくことが建設的かつ安定的な日中関係の構築につながる」と述べ、対話を継続する重要性を訴えました。



一方、中国の王毅外相は「現在、両国関係は複雑で厳しい状況に直面している」と述べたうえで、福島第一原子力発電所にたまる処理水の放出や台湾情勢などをめぐる日本の対応をけん制しました。

フォーラムには、岸田総理大臣も書面でメッセージを寄せ「今の世界は歴史的な転換点にあり、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持、強化できるかの瀬戸際にたっている」と指摘したうえで「この地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」と強調しました。



## “ハイレベルの交流促進を” 日本と中国の有識者が共同声明

2023年10月20日 16時58分 日中関係

NHK 2023年10月20日

日本と中国の有識者らが両国の課題を議論するフォーラムが北京で開かれ、ハイレベルの交流をいっそう促進するとともに、政府間の対話を再開することなどを提言する共同声明をまとめました。

このフォーラムは、日本の民間団体「言論NPO」などが、日中両国の有識者を招いて毎年開いているもので、19日から北京で開かれているフォーラムには両国の大使らが出席しました。



北京に駐在する日本の垂秀夫大使は東京電力福島第一原発にたまる処理水が放出されてから、およそ2か月たった今でも1日あたり1万5000件の迷惑電話が北京の日本大使館にかかってきていると明らかにしました。

その上で「両国の国民感情の悪化が、建設的かつ安定的な日中関係を構築する道のりを困難なものにしている」と指摘し、「等身大の相手の姿を理性をもって直視する姿勢が強く求められている」と訴えました。



一方、東京に駐在する中国の呉江浩大使はビデオメッセージを寄せ「両国関係は持続的に下降するリスクに直面しており、この勢いを早急に止めることが必要だ」と述べました。

このあとフォーラムは、日中間でハイレベルの交流をいっそう促進するとともに、政府間の対話を再開することや、核不拡散にとともに取り組むことなどを提言する、共同声明をまとめて閉会しました。

## 【速報】福田元総理が中国に向け出発 日中関係改善向け期待する声も



TBS TBSテレビ

2023年10月18日(水) 16:43

国内

福田元総理が、中国・北京で行われる日中間の課題を議論する会議に参加するため、きょう夕方、羽田空港を出発しました。処理水放出後、初の要人の訪問となります。

中国の習近平国家主席など要人とこれまで会談を重ね、中国側と太いパイプを持つ福田元総理は、きょうから明日の日程で中国・北京を訪問します。

締結45周年を迎えた「日中平和友好条約」をテーマにシンクタンクが主催する会議で講演を行います。

処理水放出をめぐって日中関係は冷え込んだ状況が続いていて、8月には、公明党の山口代表が訪中する予定でしたが、中国側の要請により、取りやめになりました。

今回の福田氏の中国訪問は、両国の関係の改善の糸口になると期待する声も上がっています。

福田氏は、来週前半にも、北京を再び訪問し、日中平和友好条約締結の際に総理を務めた、父・赳夫氏の伝記の出版記念パーティーに出席します。

滞在中に中国側の要人と面会するかは明らかになっていません。

## 4年ぶり対面開催も改正「反スパイ法」の不安から一部は日本からオンライン参加 日中有識者議論のフォーラム

TBS TBSテレビ

2023年10月20日(金) 19:16

国際

日本と中国の有識者が議論するフォーラムが北京で開かれ、「両国は常設対話のシステムを設置すべき」などとする共同宣言が発表されました。

外交や政治などについて、日中の有識者らが議論したこのフォーラムは、「日中平和友好条約」の締結から今年23日で45年を迎えるのに合わせ開催されました。

中国に駐在する垂秀夫日本大使は、「両国の国民が等身大の相手の姿を理性を持って直視し、学ぼうとする姿勢が強く求められている」と挨拶。

一方、呉江浩駐日大使はビデオメッセージで、「両国関係の改善と発展を期待している」としながらも原発処理水の放出について、「日本側は責任ある態度で対処すべき」などと批判しました。

フォーラムでは、「両国はハイレベルの交流を一層促進し、政府間対話を再開して常設対話のシステムを設置すべき」などと提言する共同宣言が発表されました。

主催した「言論NPO」の工藤泰志代表は、今回、中国で改正「反スパイ法」が施行されたことへの不安から有識者の一部が日本からオンラインでの参加になったことについて、「この状況をなんとしても変えなければならない」と訴えています。

トップ > 国際 > 中国 > 記事

## 「核兵器による威嚇や使用あってはならない」岸田総理が日中のフォーラムにメッセージ

[2023/10/19 14:35]



日本と中国の有識者らが安全保障や外交問題を議論するフォーラムが北京で開かれました。岸田総理大臣から核兵器根絶や日中関係についてメッセージも寄せられました。

日中の民間団体が主催する「東京－北京フォーラム」は2005年から毎年開催されているもので、安全保障や経済などについて日中の有識者らが意見交換するものです。

フォーラムには岸田総理から「19年間、一度も途切れず、民間対話の場が続けられてきたことは日中両国の未来にとって極めて大切だ」という祝辞が寄せられました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻を念頭に「国際秩序の根幹を揺るがす課題に直面している」と指摘したうえで「核兵器による威嚇や使用はあってはならない」という懸念を示しました。

岸田総理は核兵器根絶に向けても中国との対話が重要で「双方の努力で進めていく必要がある」と強調しました。

一方、中国の王毅外相からは日中関係について「平和、友好、協力が双方の唯一の正しい選択で、日本は日中平和友好条約締結時の初心に戻るべきだ」と認識を示しました。

また、「一部の国が陣営対立を主張したり、分裂をあおったりしている」とアメリカを念頭に批判し、「真の多国間主義を提唱し、地域と世界のために力を注ぐべきだ」と強調しました。

## 【速報】岸田首相が中国にメッセージ「習氏と建設的・安定的な日中関係を構築」

2023/10/19



岸田首相は19日、中国・北京で開かれた民間主催の日中対話「第19回東京ー北京フォーラム」にメッセージを寄せた。

岸田首相は今年2023年が日中平和友好条約の締結から45周年にあたることに触れ、「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄にとって共に重要な責任を有する大国だ」と指摘した。

その上で「今の世界は歴史的な転換点にあり、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持・強化できるかの瀬戸際に立っている」とし、「分断や対立ではない国際社会の協調」の重要性や、「核兵器による威嚇や使用を認めない」ことのアジアでの共有を訴えた。

さらに岸田首相は「そのためにも、この地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は、極めて大事だ。私と習近平主席は、建設的かつ安定的な日中関係の構築という大きな方向性で一致している。これを双方の努力で確実に進めていく必要がある」と表明した。

© FNNプライムオンライン

## 「東京-北京フォーラム」開催 有識者が安全保障や外交問題を議論、岸田総理からの祝辞も

10/19(木) 17:09 配信  3    



「東京-北京フォーラム」開催 岸田総理の祝辞

日本と中国の有識者らが安全保障や外交問題を議論するフォーラムが、北京で開かれました。岸田総理から、核兵器根絶や日中関係についてメッセージも寄せられました。

日中の民間団体が主催する「東京-北京フォーラム」は、2005年から毎年開催されているもので、安全保障や経済などについて日中の有識者らが意見交換するものです。

フォーラムには岸田総理から「19年間一度も途切れず民間対話の場が続けられてきたことは、日中両国の未来にとって極めて大切だ」という祝辞が寄せられました。また、ロシアによるウクライナ侵攻を念頭に「国際秩序の根幹を揺るがす課題に直面している」と指摘したうえで、「核兵器による威嚇や使用はあってはならない」という懸念を示しました。岸田総理は、核兵器根絶に向けても中国との対話が重要で「双方の努力を進めていく必要がある」と強調しました。

一方、中国の王毅外相からは、日中関係について「平和、友好、協力が双方の唯一の正しい選択で、日本は日中平和友好条約締結時の初心に戻るべきだ」と認識を示しました。また、「一部の国が陣営対立を主張したり、分裂をあおったりしている」とアメリカを念頭に批判し「真の多国間主義を提唱し、地域と世界のために力を注ぐべきだ」と強調しました。(ANNニュース)

ANNnewsCH 2023年10月19日 YouTube



「核兵器による威嚇や使用あってはならない」岸田総理が日中のフォーラムにメッセージ(2023年10月19日)

ANNnewsCH  
チャンネル登録者数 344万人

チャンネル登録

49

共有

共有

オフライン

保存

...

ANNnewsCH 2023年10月20日 YouTube



在中國・日本大使館に一日1万5000件の迷惑電話 垂大使「理性を取り戻すことが必要」(2023年10月20日)

ANNnewsCH  
チャンネル登録者数 344万人

チャンネル登録

254

共有

共有

オフライン

保存

...

NEWS

## ニュース

福島県内ニュース

全国ニュース

政治 経済 社会 国際 スポーツ エンタメ

2023-10-19 14:35:48 配信

### 「核兵器による威嚇や使用あってはならない」岸田総理が日中のフォーラムにメッセージ

日本と中国の有識者らが安全保障や外交問題を議論するフォーラムが北京で開かれました。岸田総理大臣から核兵器根絶や日中関係についてメッセージも寄せられました。



日中の民間団体が主催する「東京-北京フォーラム」は2005年から毎年開催されているもので、安全保障や経済などについて日中の有識者らが意見交換するものです。

フォーラムには岸田総理から「19年間、一度も途切れず、民間対話の場が続けられてきたことは日中両国の未来にとって極めて大切だ」という祝辞が寄せられました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻を念頭に「国際秩序の根幹を揺るがす課題に直面している」と指摘したうえで「核兵器による威嚇や使用はあってはならない」という懸念を示しました。

岸田総理は核兵器根絶に向けても中国との対話が重要で「双方の努力で進めていく必要がある」と強調しました。

一方、中国の王毅外相からは日中関係について「平和、友好、協力が双方の唯一の正しい選択で、日本は日中平和友好条約締結時の初心に戻るべきだ」と認識を示しました。

また、「一部の国が陣営対立を主張したり、分裂をあおったりしている」とアメリカを念頭に批判し、「真の多国間主義を提唱し、地域と世界のために力を注ぐべきだ」と強調しました。

共同通信 2023年10月19日

## 【速報】日中両国「平和に責任」と岸田首相



共同通信

政治

速報

岸田文雄

2023年10月19日 ● 共同通信

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京－北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023/10/19



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日(共同)

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

時事通信 2023年10月19日



ニュース

写真特集

動画

En

[TOP](#) > [ニュース](#) > [政治](#) > 講演する福田元首相

2023-10-19 12:06 | 政治

## 講演する福田元首相



日中の有識者が両国関係の課題について論じる「東京－北京フォーラム」が19日、北京市内で開幕した。オンラインで対応した新型コロナウイルス禍を経て4年ぶりに対面で開催。写真は基調講演する福田康夫元首相。 【時事通信社】

時事通信 2023年10月19日



ニュース

写真特集

動画

En

[TOP](#) > [ニュース](#) > [国際](#) > 日中有識者フォーラムが開幕=コロナ経て4年ぶり対面-北京

2023-10-19 12:42 | 国際

## 日中有識者フォーラムが開幕=コロナ経て4年ぶり対面-北京

[Twitter](#)

[Facebook](#)

[LINE](#)

【北京時事】日中の有識者が両国関係の課題について論じる「東京-北京フォーラム」（言論NPOなど主催）が19日、北京市内で開幕した。オンラインで対応した新型コロナウイルス禍を経て4年ぶりに対面で開催。日中平和友好条約の締結・発効から今年で45年となることを踏まえ、各界の約90人が20日までの両日、安全保障や経済などに関し意見を交わす。

岸田文雄首相は18日付で祝辞を寄せ、「今の世界は歴史的な転換点にあり、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持・強化できるかの瀬戸際に立っている」と指摘。分科会のテーマの一つである核の問題について「力による現状変更のための核兵器による威嚇、使用はあってはならない」とし、中国との対話の重要性を強調した。

〔時事通信社〕

時事通信 2023年10月20日



ニュース

写真特集

動画

[TOP](#) > [ニュース](#) > [政治](#) > 「等身大の姿直視を」 垂大使

2023-10-20 12:39 | 政治

## 「等身大の姿直視を」 垂大使

Twitter

Facebook

LINE



「東京－北京フォーラム」（言論NPOなど主催）であいさつする垂秀夫駐中国大使。日中関係が悪化する中、「等身大の相手の姿を理性を持って直視し、そこから学ぶ姿勢が求められる」と訴えた＝20日、北京 【時事通信社】

## 日中有識者フォーラムが開幕=コロナ経て4年ぶり対面―北京

2023年10月19日 11時39分

[ツイート](#) [シェアす](#)

【北京時事】日中の有識者が両国関係の課題について論じる「東京―北京フォーラム」（言論NPOなど主催）が19日、北京市内で開幕した。オンラインで対応した新型コロナウイルス禍を経て4年ぶりに対面で開催。日中平和友好条約の締結・発効から今年で45年となることを踏まえ、各界の約90人が20日までの両日、安全保障や経済などに関し意見を交わす。

岸田文雄首相は18日付で祝辞を寄せ、「今の世界は歴史的な転換点にあり、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持・強化できるかの瀬戸際に立っている」と指摘。分科会のテーマの一つである核の問題について「力による現状変更のための核兵器による威嚇、使用はあってはならない」とし、中国との対話の重要性を強調した。



## その他の写真





## 日本網：岸田首相、日中対話訴え北京でフォーラム開幕

2023年10月19日

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京－北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

REUTERS (共同通信) 2023年10月19日



国内政治 (共同) 2023年10月19日 / 11:31 午前 / UPDATED 6日前

## 岸田首相、日中対話訴え

By 共同通信, Kyodo

1 MIN READ



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

岸田氏は習近平国家主席と「建設的かつ安定的な日中関係の構築という大きな方向性で一致している」と指摘し「これを双方の努力で確実に進めていく必要がある」と表明。東京電力福島第1原発処理水の海洋放出を巡り悪化した日中関係の安定化を呼びかけた。

【共同通信】

## 日中有識者が安保・経済議論 北京でフォーラム 4年ぶり 対面

会員限定記事

2023年10月19日 20:42(10月19日 23:38更新)

あとで読む



「東京―北京フォーラム」で行われた全体会議＝19日、北京（共同）

【北京古田夏也】日中の政財界人や有識者が両国をめぐる課題などを議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。コロナ禍を経て、対面での開催は4年ぶり。日中平和友好条約の締結から45年の節目に、2日間の日程で安全保障や経済関係などで意見を交わす。

日中双方から約90人が参加。全体会議に続いて七つの分科会で論議した。ロシアのウクライナ侵攻や核問題についても議題

とした。

全体会議では日中平和友好条約に関し「紛争の平和的解決」や「覇権確立に反対」といった条項が現状どうなっているか確認。日本側からは中国の軍拡、中国側からは日本が安全保障戦略で中国を国際秩序に対する「これまでにない最大の戦略的挑戦」と位置付けたことへの懸念が出された。

安保面では「対話不足」を背景に、互いの猜疑（さいぎ）心が膨らんでいるとの認識で一致。西正典・元防衛事務次官は「剛を持って剛で制すことは成果を生まない。『窮すれば通ず』という点に立ち返り、金食い虫である軍事費の扱いについても再度話しあうべき時だ」と呼びかけた。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年に始まった。最終日の20日に共同声明を発表する予定だ。

### ■「中国と対話大事」 首相メッセージ

【北京古田夏也】岸田文雄首相は北京で開幕した「東京―北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ、「地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。

メッセージは18日の夕食会で紹介された。岸田首相は「習近平国家主席とは建設的かつ安定的な日中関係の構築という大きな方向性で一致している」とし、関係構築を確実に進めていく必要性を表明。ロシアによるウクライナ侵攻を念頭に「力による現状変更のための核兵器による威嚇や使用はあってはならない」と呼び掛けた。



サイト内記事検索



新聞ご購入申し込み

ニュース

時論・コラム

訃報・お悔やみ

スポーツ

特集・連載

暮らし

レジャー

エンタメ

写真・動画

トップ » 全国のニュース

ツイート

シェアする

LINEで送る

BI

2023年10月19日

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

(共同通信社)



サイト内記事検索



新聞ご購入申し込み

ニュース

時論・コラム

訃報・お悔やみ

スポーツ

特集・連載

暮らし

レジャー

エンタメ

写真・

トップ » 全国のニュース

ツイート

シェアする

LINEで送る

BI

2023年10月19日

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日（共同）

(共同通信社)

TOP > 全国ニュース > 政治 > 記事

2023.10.19

シェアする

ツイート

LINEで送る

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕



Q 北京で開幕した「東京－北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京－北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 12:22 | 2023年10月19日 12:26 更新



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

[📄 全国・海外の詳しいニュースはこちら](#)

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

福島民法 2023年10月19日



福島民報

会津



中通り



浜通り



福島のニュース

国内外ニュース

スポーツ

特集・連載

あぶくま抄・論説

速報 | 主要 | 社会 | 政治 | 経済 | 株・為替 | マーケット速報 | 国際 | 暮らし | サイエンス | 健康 | 一押しフォト |

トップ > 国内外ニュース > 政治 > 岸田首相、日中対話訴え

## 政治

### 岸田首相、日中対話訴え

#### 北京でフォーラム開幕

2023/10/19 12:22



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。



Q 拡大する

▼政治

## 岸田首相、日中対話訴え

2023年10月19日 12時22分

いいね! 0

シェアする

ツイート



北京で開催した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開催された。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023年10月19日 10時42分

いいね! 0

シェアする

ツイート

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

上毛新聞 2023年10月19日 電子版

#gunma  
上毛新聞

北部 南部



事件・事故 地域の話 題 スポーツ 社会 政治行政 経済 特集・連載 全国・国際 写真・動画

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

公開：2023/10/19 10:42

[シェアする](#) [ツイート](#) [B!ブックマーク](#) [LINEで送る](#) [この記事をクリップ](#)

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

10/19 10:42

✕ ポストする

f シェアする

LINEで送る

B!

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

## 岸田首相、日中対話訴え

北京でフォーラム開幕

10/19 12:22

✕ ポストする シェア  LINEで送る  B!



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日（共同）

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、

2005年から毎年開かれている。

## 岸田首相、日中対話訴え

北京でフォーラム開幕

2023/10/19/11:28



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

# 千葉日報

ニュース フォト スポーツ 小説 選挙 釣り 忙人寸語 人生指針 論説 特集 文化

千葉日報オンラインTOP > 国内外ニュース > 政治

47CLUB

検索

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 12:06 | 無料公開

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日（共同）

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

🌐 国際

## 岸田首相「日中関係の構築には双方の努力が必要」とメッセージ 北京でフォーラム開催

2023年10月19日 20時33分



天安門広場（北京）

状況にある」と指摘した。外交・安全保障、経済協力などについて議論し、20日に共同声明を発表する。

今年は日中平和友好条約の締結から45年の節目。18日夜の夕食会では、岸田文雄首相がメッセージを寄せ「建設的かつ安定的な日中関係の構築に向け双方の努力が必要だ」と関係改善への意欲を示した。

19日の全体会議では、中国の安全保障専門家が「中米関係の悪化、中米両国の人的交流の遮断で猜疑心が高まっている」と主張。これに対し、日本の経済専門家は「中国が海洋権益や海軍力を増強していることで猜疑心が生まれている。（中国の行動が）外からどう見られているか考えてほしい」と率直に語った。日本の経済関係者からは、反スパイ法や邦人拘束を懸念する意見も出た。

【北京＝白山泉】日中の有識者が両国関係の課題を話し合う「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開かれた。出席者は民間人の往来減少が関係悪化を招いているとして、対面による対話の重要性を訴えた。経済分野の分科会では、気候変動や脱炭素、少子高齢化への対策など、安全保障上の懸念が少ない分野から協力を進めることが相互の信頼回復につながるとの方向性が示された。

フォーラムは日本の民間団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、今回で19回目。新型コロナ禍の影響で対面開催は4年ぶりになった。基調講演した福田康夫元首相は「この3年間、世界の交流がなく、相互理解が損なわれた

フォーラムは日本の民間団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、今回で19回目。新型コロナ禍の影響で対面開催は4年ぶりになった。基調講演した福田康夫元首相は「この3年間、世界の交流がなく、相互理解が損なわれた

🌐 政治

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 12時22分（共同通信）



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

催し、2005年から毎年開かれている。

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主

🏠 > 国際

## 日本と中国の友好関係「協力と対話で大きな一歩」 東京—北京フォーラムで共同宣言

2023年10月20日 19時26分

【北京＝新貝憲弘】日中の有識者が両国関係の課題を話し合う第19回「東京—北京フォーラム」は20日、日中平和友好条約を巡る常設対話システムの設置や、原子力の平和利用に関する定期協議の開始などを提言した共同宣言に合意し、2日間の日程を終えて閉幕した。20回目を迎える来年は東京で開かれる予定。

### ◆日中平和友好条約の締結45周年、日本で8割が「知らない」

条約は今年で締結45周年を迎えたが、日本側主催団体の「言論NPO」などが実施した世論調査では日本側は8割強、中国側も5割弱が「（45周年だと）知らなかった」と回答。条約の原点と意義を再確認して機能させる必要があるとの認識から、常設対話システムを提案したという。

一方、定期協議はロシアのウクライナ侵攻に伴う核戦争への懸念や、福島第1原発の処理水海洋放出を巡る日中対立を受けた提案。言論NPOの工藤泰志代表は北京市内で記者会見し「協議は民間の専門家同士を想定し、（核問題をさまざまなレベルで議論できる）将来的な基盤になれば」と述べた。

工藤氏は「共同宣言の中心メッセージは『協力と対話』で、その大きな一歩を踏み出した」と評価。中国側の司会役を務めた高岸明（こうがのあき）中国国際伝播集団副総裁兼総編集長は、日中間の認識の違いや誤解を減らすため「両国間の人員往来を増やす必要がある」と語った。

【関連記事】[岸田首相「日中関係の構築には双方の努力が必要」とメッセージ 北京でフォーラム開催](#)



20日、北京で、フォーラム閉幕後に記者会見する言論NPOの工藤泰志代表（左から3人目）ら＝新貝憲弘撮影

## 岸田首相、日中対話訴え

政治・行政 | 共同通信 | 2023年10月19日(木) 11:28



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ= 19日（共同）

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

政治・行政 | 共同通信 | 2023年10月19日(木) 10:42



【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

新潟日報デジタルプラス 2023年10月19日



トップ

ニュース ▼

地域の話題 ▼

スポーツ ▼

オピニオン ▼

HOME > News Flash > 政治 > 記事

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023/10/19 10:42 (最終更新: 2023/10/19 10:44)

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

トップ > 全国のニュース > 政治 > 日中両国「平和に責任」と岸田首相

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023/10/19 10:42

記事を保存

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京－北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

無断転載・複製を禁じます



## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 午後0時22分

[ツイート](#) [シェアする](#) [LINEで送る](#)



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日（共同）

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

全国・世界 | 政治

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023/10/19 11:28

f シェア

🐦 ツイート

B/ブックマーク

📄 記事をクリッピング



北京で開催した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日(共同)

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

美濃



飛騨



岐阜新聞 Web

トップ 岐阜のニュース グルメ FC岐阜 レジャー 特集 全国 天気・災害情報 本社から

## 岸田首相、日中対話訴え

北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 11:28

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

# 日中平和友好条約45年 対立増加「善隣」かすむ 有識者ら対話の努力訴え【大型サイド】

2023.10.24

日本と中国は日中平和友好条約の発効から23日で45年を迎えた。善隣友好をうたう条約の精神はかすみ、日中間には東京電力福島第1原発処理水や中国当局による邦人逮捕などさまざまな問題であつれきが広がる。日中の有識者らは異なる立場で激しく論戦しながらも対話の努力を粘り強く続けるべきだと訴える。



「東京—北京フォーラム」で発言する北京大の帰泳涛副教授＝19日、北京（共同）

静岡新聞 2023年10月24日 電子版

## ▽緊張

「科学的データに基づいた対話が必要だ」と日本側が求めると中国側はすかさず「核汚染水について日本は各国の意見を聞くべきだ」と突っぱねた。19、20両日に日中の政財界人や有識者が北京に集まった「東京—北京フォーラム」。議論は処理水を巡り白熱した。

日本側が中国の原発排水が含む放射性物質トリチウムの量が処理水を超えていると説明しても中国側は「事故が起きた原発と通常の原発は異なる」と反論。互いの主張は平行線のままだった。

台湾を巡っては北京大の帰泳涛副教授が「日米の議員らが政治パフォーマンスで台湾を訪問し、状況を悪化させている」と批判。元海上自衛隊自衛艦隊司令官の香田洋二氏は「（中国が）軍事活動に出れば、日本や米国、国際社会は容認しない」と強調した。ウクライナに侵攻したロシアと中国の連携強化に不信感が生まれているとの意見も日本側から出て、議場は緊張感に包まれた。

## ▽停滞

条約締結後、日本企業は中国進出を加速し経済協力を進めたが「国家安全」を重視する習近平指導部は改正反スパイ法で外国人や外資系企業を締め付けている。三井住友フィナンシャルグループの国部毅会長は「企業の投資に対する精神的な制約になっている」と語り、日中経済停滞への懸念を示した。

アステラス製薬現地法人幹部逮捕に関しても「日本企業の幹部が拘束されても理由が分からないというのは不安だ」との声が会場で上がり、中国に透明性向上を求める意見が相次いだ。ただ日本側の訴えは中国側に響いていないのが実情。中国の研究者は「合法的に経済活動をすれば問題ない」と耳を貸さなかった。

## ▽北極星

岸田文雄首相側近の木原誠二・自民党幹事長代理はフォーラムにオンライン参加し、中国の国力増強や分断が進む国際情勢を背景に日中は相手国への国民感情が悪化しているとの見解を表明。ただ、関係安定に役割を果たす平和友好条約の重要性は変わらず「不動の北極星だ」と述べた。

会場で議論に加わった中国の程永華元駐日大使は、今の日本は日米安全保障条約ばかりが重視されており「日中平和友好条約を忘れてはならない」と主張。日中間の対話を「再構築する必要がある」と呼びかけた。（北京共同＝杉田正史、野崎亮、福田公則）

# 中日新聞

🏠 > 政治

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 12時22分 (10月19日 12時41分更新)



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

催し、2005年から毎年開かれている。

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主

# 京都新聞

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023年10月19日 10:42



【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京ー北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

## 岸田首相、日中対話訴え

### 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 11:28



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京ー北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

政治

シェア ツイート

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

(2023年10月19日 12時22分 更新)



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ＝19日（共同）

中國新聞デジタル 2023年10月19日



中國新聞デジタル

新着 地域 スポーツ 地方経済 特集・オピニオン 教育・子ども ライフ・文化

## 岸田首相、日中対話訴え

北京でフォーラム開幕

2023/10/19 (最終更新: 2023/10/19)



【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京―北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。



北京で開幕した「東京―北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日(共同)

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれている。

山陰中央新報デジタル 2023年10月19日

## 山陰中央新報デジタル

### 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023/10/19 10:49

【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。

# 四国新聞社

日本《四国新聞》：岸田首相、関係安定訴え日中フォーラム、北京で開幕

2023年10月20日

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者が外交・安全保障や経済を議論する「東京－北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ、日中の対話と関係安定化を訴えた。中国の王毅外相はビデオメッセージで日中友好の重要性に触れつつ、東京電力福島第1原発処理水の海洋放出で注文を付けた。

岸田氏は習近平国家主席と「建設的かつ安定的な日中関係の構築という大きな方向性で一致している」とし「これを双方の努力で確実に進めていく必要がある」と表明。「中国との対話は極めて大事だ」と指摘した。日本側主催団体の民間非営利団体「言論NPO」が明らかにした。

王氏は「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としながら、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判。処理水に関し「国内外の不安と反対の声に誠実に対応し、責任ある方法で適切に対処する」ことを日本に求めた。

フォーラムの全体会議は、日中平和友好条約の締結から45年の節目を迎えた日中関係が主要議題となった。宮本雄二元駐中国大使は「地域に平和で安定した環境をつくる」ため日本は対中外交の基本方針は変えていないと強調した。程永華元駐日中国大使は、日中間で課題が生じても「初心に立ち返り、問題を解決しなければならない」と主張した。

# 四国新聞社

日本《四国新聞》：日中「対話軌道に」フォーラム閉幕邦人逮捕が影

2023年10月21日

日中両国の政財界人や有識者が議論する「東京－北京フォーラム」が20日、北京で閉幕し、日中が「あらゆる対話を軌道に乗せなくてはならない」とする共同声明を発表した。19日からのフォーラム開催中に中国当局によるアステラス製薬の日本人男性社員の正式逮捕が明らかになり、両国関係に影を落とした。

日本の垂秀夫駐中国大使は、フォーラムの全体会議で「首脳間を含むあらゆるレベルで意思疎通を重ね、具体的な問題解決につなげる必要がある」と強調。中国の呉江浩駐日大使はビデオメッセージを寄せ「中日友好の良好な環境」を構築するため「青少年交流の強化を望む」と語った。

ただ、中国では2014年以降に邦人の拘束が相次ぎ、交流の前提となる安全が守られていないとの批判がある。フォーラムを主催する民間非営利団体「言論NPO」の工藤泰志代表は会議で「日本人が中国に来ることすら勇気がいる局面になっていることに中国は気付いていない」と指摘し「その環境は変えないといけない」と訴えた。

言論NPOと共にフォーラムを主催した中国国際伝播集団の高岸明副総裁は記者会見で「事件の背後には理由があると信じる」とし「中国の法律を疑問に思ったり、訪中する日本人が心配に感じたりするのは完全に不必要なことだ」と主張した。

広島ホームテレビ 2023年10月20日

在中国・日本大使館に一日1万5000件の迷惑電話 垂大使「理性を取り戻すことが必要」

国際

2023.10.20(金) 15:52



中国に駐在する日本の垂秀夫大使が今でも日本の大使館に一日1万5000件の迷惑電話があることを明かしました。そのうえで、日中関係は理性を取り戻すことが必要だと強調しました。

垂秀夫駐中国大使：「我が大使館にも実は今でも毎日約1万5000件の嫌がらせ電話が掛かっています」

日中関係を議論するフォーラムで演説した垂大使は処理水の問題などで日中両国の国民感情が悪化していて、「建設的かつ安定的な」日中関係を建築するのが難しくなっていると指摘しました。

そのうえで、日中関係を前に進めるには「理性を取り戻す」ことが必要だと述べ、双方の交流を増やし、お互いに理性的な態度で向き合うことが大切だと強調しました。

## 「核兵器による威嚇や使用あってはならない」岸田総理が日中のフォーラムにメッセージ

国際

2023.10.19(木) 14:35



日本と中国の有識者らが安全保障や外交問題を議論するフォーラムが北京で開かれました。岸田総理大臣から核兵器根絶や日中関係についてメッセージも寄せられました。

日中の民間団体が主催する「東京-北京フォーラム」は2005年から毎年開催されているもので、安全保障や経済などについて日中の有識者らが意見交換するものです。

フォーラムには岸田総理から「19年間、一度も途切れず、民間対話の場が続けられてきたことは日中両国の未来にとって極めて大切だ」という祝辞が寄せられました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻を念頭に「国際秩序の根幹を揺るがす課題に直面している」と指摘したうえで「核兵器による威嚇や使用はあってはならない」という懸念を示しました。

岸田総理は核兵器根絶に向けても中国との対話が重要で「双方の努力で進めていく必要がある」と強調しました。

一方、中国の王毅外相からは日中関係について「平和、友好、協力が双方の唯一の正しい選択で、日本は日中平和友好条約締結時の初心に戻るべきだ」と認識を示しました。

また、「一部の国が陣営対立を主張したり、分裂をあおったりしている」とアメリカを念頭に批判し、「真の多国間主義を提唱し、地域と世界のために力を注ぐべきだ」と強調しました。



## 日本《长崎新闻》：北京でフォーラム開幕 / 岸田首相関係安定訴え

2023 年 10 月 20 日

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者が外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ、日中の対話と関係安定化を訴えた。中国の王毅外相はビデオメッセージで日中友好の重要性に触れつつ、東京電力福島第1原発処理水の海洋放出で注文を付けた。

岸田氏は習近平国家主席と「建設的かつ安定的な日中関係の構築という大きな方向性で一致している」とし「これを双方の努力で確実に進めていく必要がある」と表明。「中国との対話は極めて大事だ」と指摘した。日本側主催団体の民間非営利団体「言論NPO」が明らかにした。

王氏は「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としながら、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判。処理水に関し「国内外の不安と反対の声に誠実に対応し、責任ある方法で適切に対処する」ことを日本に求めた。

# 琉球新報

日本《琉球新報》：「日中、あらゆる対話を」東京北京フォーラムで声明

2023年10月21日

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者が議論する「東京－北京フォーラム」が20日、北京で閉幕し、日中が「あらゆる対話を軌道に乗せなくてはならない」とする共同声明を発表した。19日からのフォーラム開催中に中国当局によるアステラス製薬の日本人男性社員の正式逮捕が明らかになり、両国関係に影を落とした。

日本の垂秀夫駐中国大使は、フォーラムの全体会議で「首脳間を含むあらゆるレベルで意思疎通を重ね、具体的な問題解決につなげる必要がある」と強調。中国の呉江浩駐日大使はビデオメッセージを寄せ「中日友好の良好な環境」を構築するため「青少年交流の強化を望む」と語った。

中国では2014年以降に邦人の拘束が相次ぎ、交流の前提となる安全が守られていないとの批判がある。フォーラムを主催する民間非営利団体「言論NPO」の工藤泰志代表は会議で「日本人が中国に来ることすら勇気がいる局面になっていることに中国は気付いていない」と指摘した。



## 岸田首相、日中対話訴え 北京でフォーラム開幕

2023年10月19日 12:22



北京で開幕した「東京—北京フォーラム」で上映された、上川外相のビデオメッセージ=19日(共同)

【北京共同】日中両国の政財界人や有識者らが外交・安全保障や経済を議論する「東京—北京フォーラム」が19日、北京で開幕した。岸田文雄首相は書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調し「中国との対話は極めて大事だ」と訴えた。主催者が明らかにした。

中国の王毅外相はビデオメッセージで「平和と友好、協力が唯一の正しい選択だ」としつつ、台湾問題で「日本はたびたび一線を越え、両国関係の政治的基礎を損なっている」と批判した。

フォーラムは日本の民間非営利団体「言論NPO」と中国国際伝播集団が主催し、2005年から毎年開かれて  
いる。(共同通信)

沖縄タイムスプラス 2023年10月19日



ニュース ウェブ特集 電子新聞・書籍・チラシ 社説・連載 ランキング ショップ 会社情報

トップ > 共同通信 フラッシュニュース > 日中両国「平和に責任」と岸田首相

## 日中両国「平和に責任」と岸田首相

2023年10月19日 10:42



【北京共同】岸田文雄首相は19日に北京で開かれた「東京—北京フォーラム」に書面でメッセージを寄せ「日中両国は地域と国際社会の平和と繁栄に重要な責任を有する大国だ」と強調した。(共同通信)

沖縄タイムスプラス 2023年10月24日

三 沖縄タイムスプラス OKINAWA TIMES ニュース ウェブ特集 電子新聞・書籍・チラシ 社説・連載 ランキング ショップ 会社情報



沖縄タイムスプラス OKINAWA TIMES

トップ > 共同通信 プレミアム > 「大型サイド」日中平和友好条約45年 対立増加「善隣」かすむ 有識者ら対話の努力訴え



「東京—北京フォーラム」で発言する北京大の帰泳涛副教授=19日、北京(共同)

全ての写真を見る 5枚



## 「大型サイド」日中平和友好条約45年 対立増加「善隣」かすむ 有識者ら対話の努力訴え

2023年10月24日 8:55



## Japan, China Experts Discuss Security, Economy, Cooperation at Annual Tokyo-Beijing Forum



Ichiro Ohara / The Yomiuri Shimbun  
Former Prime Minister Yasuo Fukuda delivers a keynote speech at the 19th Tokyo-Beijing Forum in Beijing on Thursday.

By Shotaro Demizu / Yomiuri Shimbun Correspondent

20:00 JST, October 19, 2023

BEIJING — An annual Japan-China forum on security, the economy and other issues between the neighbors began Thursday in the Chinese capital.

Prime Minister Fumio Kishida sent a message to a dinner event Wednesday related to the 19th Tokyo-Beijing Forum.

“Dialogue with China, which has an important responsibility for peace and prosperity in this region, is extremely crucial,” Kishida said.

During Thursday’s opening ceremony, the foreign ministers of Japan and China contributed video messages.

“Facing issues squarely and engaging in frank dialogue will lead Japan and China to build constructive and stable relations,” Japanese Foreign Minister Yoko Kamikawa said.

Chinese Foreign Minister Wang Yi called for “tireless efforts to build up China-Japan relations that can meet the demands of the new era.”

About 100 experts from Japan and China, including media, are participating in the forum.

“Cooperation for world peace is a shared responsibility between China and Japan,” said former Japanese Prime Minister Yasuo Fukuda in a keynote speech.

Fukuda is a key adviser of the forum organized by The Genron NPO, a Japanese think tank, and China International Communications Group.

The two-day forum is expected to end with a joint statement issued Friday.

## Tokyo-Beijing Forum Begins in Beijing; 100 Experts to Discuss Bilateral Issues



The Yomiuri Shimbun  
The 19th Tokyo-Beijing Forum in Beijing on Thursday

The Yomiuri Shimbun

🕒 13:17 JST, October 19, 2023

About 100 experts and members of the media from Japan and China gathered in Beijing for the 19th Tokyo-Beijing Forum on Thursday to discuss issues between the two countries.

Prime Minister Fumio Kishida, who sent a message to a dinner event on Wednesday prior to the start of the forum, said: “Dialogue with China, which has an important responsibility for peace and prosperity in this region, is extremely important.”

The two-day forum is organized by The Genron NPO and China International Communications Group.

## Tokyo-Beijing Forum Reaffirms Significance of Japan-China Treaty; Nuclear Non-Proliferation, Treated Water Release Both Discussed



Ichiro Ohara / The Yomiuri Shimbun  
Japanese Ambassador to China Hideo Tarumi delivers a speech at the 19th Tokyo-Beijing Forum in Beijing on Friday.

**By Shotaro Demizu / Yomiuri Shimbun Correspondent**

© 13:13 JST, October 21, 2023

BEIJING — The 19th Tokyo-Beijing Forum on Friday released a joint declaration saying that they reaffirmed the significance of the Treaty of Peace and Friendship between Japan and China, ahead of the 45th anniversary of the treaty coming into effect on Monday.

The forum, which was held in Beijing and organized by the Genron NPO and the China International Communications Group, ended Friday. The declaration called on the Japanese and Chinese governments to resume inter-governmental dialogue. With the nuclear threat posed by Russia, which continues its aggression toward Ukraine, and North Korea's nuclear development program in mind, the declaration stipulates that the forum will work on nuclear non-proliferation.

With regard to the release of treated water from the Fukushima No.1 nuclear power plant into the ocean, the declaration said that the concerns should be sincerely addressed.

At a plenary session on Friday, Japanese Ambassador to China Hideo Tarumi delivered a speech, saying that the Japanese Embassy in China still received about 15,000 nuisance calls every day in response to the water discharge. “The deterioration of public sentiments toward each other’s country makes it difficult to pave the way for a constructive relationship between the two countries.”

Chinese Ambassador to Japan Wu Jianguo repeated the Chinese government’s position on the matter in his video message, using the expression “nuclear-contaminated water.”

Neither ambassadors mentioned the fact that Chinese authorities had formally arrested a Japanese employee of Japanese drugmaker Astellas Pharma Inc. At a press conference after the forum, there was a question about China’s obscure legal system. In response, a Chinese attendee countered that such Japanese people were quite rare and that Japanese should not be worried about coming to China.

This year’s forum was the first in-person meeting in four years and about 100 people, including experts and reporters from both countries, participated. They discussed such themes as economy and security. Next year’s forum will be held in Tokyo.



Ichiro Ohara / The Yomiuri Shimbun

## China and Japan experts seek dialogue ahead of anniversary



Yasushi Kudo (right), head of the Japanese nonprofit think tank Genron NPO, answers questions at a news conference following the closing of a two-day forum on China-Japan relations in Beijing on Friday. | KYODO

KYODO

SHARE Oct 21, 2023

Listen to this article  
0:00 / 1:59 1X

The Japan times 2023年10月21日

**BEIJING** – About 100 experts from China and Japan have urged the neighbors to put bilateral dialogue back on track.

The experts participated in a two-day forum ahead of Monday's 45th anniversary of a bilateral treaty of peace and friendship and urged in a concluding joint statement that the two Asian neighbors work together to ensure peace and security in the region.

It also called on them to deal with concerns stemming from the release of treated radioactive water from the crippled Fukushima nuclear power plant into the sea, which began in late August.

In the wake of the Fukushima water release, the Chinese government, which opposes the discharge, [banned all seafood imports from Japan](#). A large number of harassing calls believed to have originated in China were also made to many places in Japan as well as Japan-related facilities in China.

Japan's Ambassador to China Hideo Tarumi said in a speech at the forum that the embassy still receives around 15,000 harassing calls every day and stressed the need to settle bilateral rows by regaining mutual trust and holding dialogue at various levels, including summit talks.

Chinese Ambassador to Japan Wu Jianghao said in a video message that the two countries need to immediately "stop the worsening trend" of their relations and "appropriately manage" confrontations and differences in order to stabilize them.

The annual talks were held in person for the first time in four years due to the COVID-19 pandemic, but the gathering was overshadowed by confirmation on Thursday that Chinese authorities [formally arrested a Japanese businessman](#) over espionage allegations.

Yasushi Kudo, head of the Japanese nonprofit think tank Genron NPO, which co-organized the forum, said at the event that Chinese people are unaware that many Japanese nationals are wary of visiting China for fear of being detained. "Such a situation needs to be changed," he added.

## China formally arrests Japanese man detained for espionage: sources

October 19, 2023 (Mainichi Japan)

The Mainichi 2023年10月19日



A Chinese soldier stands guard outside the Great Hall of the People after the opening ceremony of The Third Belt and Road Forum at the Great Hall of the People in Beijing, on Oct. 18, 2023. (AP)

(Kyodo) -- Chinese authorities have formally arrested a Japanese businessman detained earlier this year on suspicion of espionage, the Japanese government said Thursday, despite its repeated calls to release him.

Japanese Chief Cabinet Secretary Hirokazu Matsuno told a press conference that the government confirmed the arrest in mid-October of the man in his 50s, saying Tokyo will continue to

urge Beijing to release him as soon as possible by working "at various levels."

The man is an employee of Japanese drugmaker Astellas Pharma Inc. and has been detained by Chinese authorities in Beijing since March. China told Japan last month the man had been placed in criminal detention -- a step leading to official arrest.

Chinese Foreign Ministry spokeswoman Mao Ning said at a press conference, "We will handle the case in accordance with law and protect the lawful rights and interests of the person concerned."

An Astellas Pharma official told Kyodo News the company will "continue to deal appropriately with the situation through the (Japanese) Foreign Ministry."

The arrest comes as relations between the two Asian neighbors remain strained following the start in late August of Japan's discharge of treated radioactive water from the crippled Fukushima nuclear power plant into the sea.

The Japanese citizen, who formerly served as a senior official of the Japanese Chamber of Commerce and Industry in China, was detained just before his scheduled return to Japan. The specific details of how he may have violated the counterespionage law and criminal code in China remain unknown.

On July 1, a revised counterespionage law took effect in China, broadening the scope of what constitutes spying activities. As the definition of national security remains unclear, the legislation has raised fears among expatriate and foreign business communities.

The news of the Astellas employee's formal arrest disappointed some Japanese participants at a two-day forum on bilateral relations held in Beijing through Friday.

Yasushi Kudo, head of Japanese nonprofit think tank Genron NPO, urged China to explain the reason for the arrest, saying fears are spreading among Japanese nationals living in China. The entity is a co-organizer of the event attended by experts of the two countries.

A Japanese researcher who took part in the forum expected that the number of visitors from Japan to China will further drop due to the incident, while a senior Japanese banker said the amended counterespionage law has had "a major negative impact" on the business sector's efforts to deepen exchanges with China.

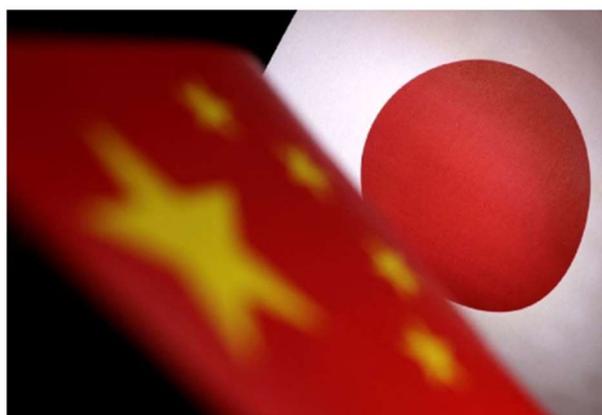
Since China's counterespionage law first came into force in November 2014, 17 Japanese citizens including the Astellas employee have been detained for alleged involvement in spying activities. Five are still being held, according to the Japanese government.

## 日中有識者フォーラム 両国の外相がビデオメッセージ 北京

2023年10月20日 | 15:56:24



(VOVWORLD) - このフォーラムは、日本の民間団体「言論NPO」などが、日中両国の有識者らを招いて毎年開いているもので、19日中国の首都・北京で開かれました。



(写真：ロイター)

日本と中国の有識者らが両国の課題を議論するフォーラムが北京で開かれ、上川外務大臣がビデオメッセージで、対話を継続する重要性を訴えたのに対し、中国の王毅外相は、東京電力福島第一原発にたまる処理水の放出などをめぐる日本の対応をけん制しました。

このフォーラムは、日本の民間団体「言論NPO」などが、日中両国の有識者らを招いて毎年開いているもので、19日中国の首都・北京で開かれました。

会議では、両国の外相のビデオメッセージが紹介され、このうち上川外務大臣は「現在、両国が直面する課題や懸案は少なくない。このようなときこそ、率直な対話を重ねていくことが建設的かつ安定的な日中関係の構築につながる」と述べ、対話を継続する重要性を訴えました。

一方、中国の王毅外相は「現在、両国関係は複雑で厳しい状況に直面している」と述べたうえで、福島第一原子力発電所にたまる処理水の放出や台湾情勢などをめぐる日本の対応をけん制しました。

フォーラムには、岸田総理大臣も書面でメッセージを寄せ「今の世界は歴史的な転換点にあり、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を堅持、強化できるかの瀬戸際にたっている」と指摘したうえで「この地域の平和と繁栄に重要な責任を持つ中国との対話は極めて大事だ」と強調しました。(NHK)